

でん粉の国際需給

調査情報部 高田 勇一

1 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2022年）

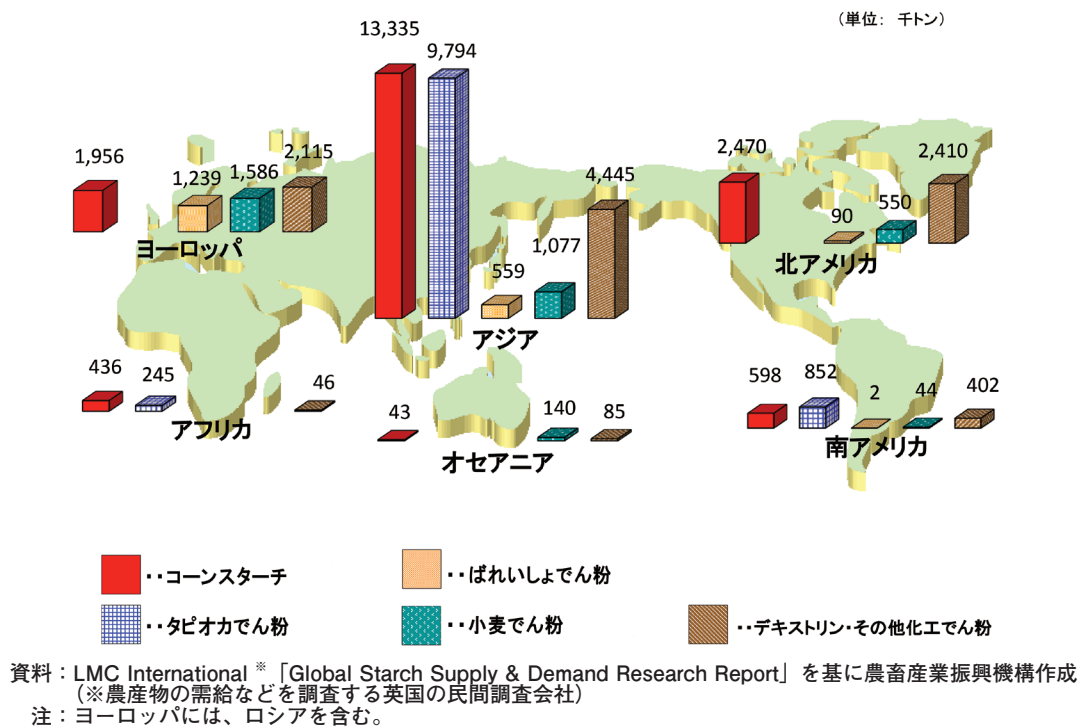


図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2022年）

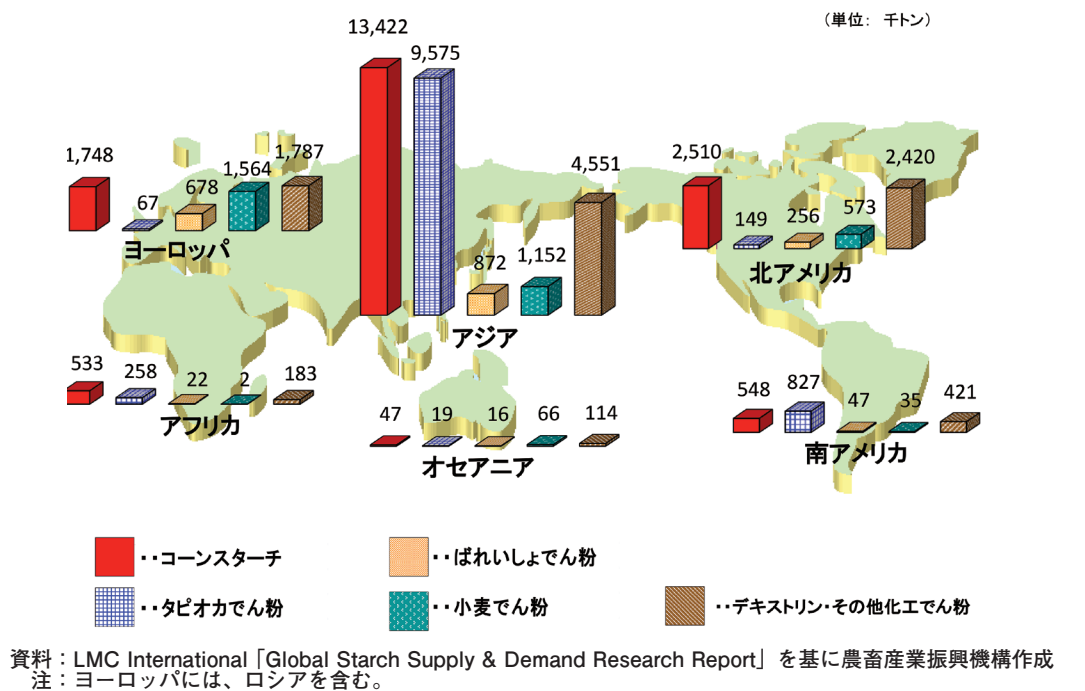


表 トウモロコシ相場およびキャッサバ取引価格

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイキャッサバ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2018年	408.50	330.25	368.07	2.38	6.85
2019年	454.75	340.75	383.21	1.89	6.30
2020年	484.00	302.75	363.31	1.80	6.52
2021年	772.75	633.00	581.58	2.07	7.25
2022年	818.25	753.50	693.49	2.52	8.49
2022年12月	682.75	625.50	651.40	2.60	8.10
2023年 1 月	685.25	652.75	670.39	2.70	8.28
2	685.00	629.50	671.09	2.86	8.31
3	660.50	618.50	637.39	3.05	8.63
4	677.50	627.00	654.88	3.15	8.67
5	656.50	554.50	608.91	3.09	8.48
6	671.00	554.50	615.17	2.79	8.33
7	599.75	499.25	548.63	2.74	8.38
8	497.00	461.00	475.85	2.78	8.55
9	488.50	462.50	473.79	2.95	8.85
10	505.00	478.25	488.43	2.82	8.97
11	478.25	449.75	468.29	2.94	8.81
12	483.00	456.75	468.94	-	8.79

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：1 ブッシェル（BU）は約25.401キログラム。

注2：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したもの。

注3：「-」は、資料元が未更新のもの。

2 日本の品目別主要輸入先の動向

本稿中の為替レートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「月末・月中平均の為替相場」の2023年12月末日TTS相場の1米ドル＝142.83円、1 タイバーツ＝4.21円、1 ユーロ＝158.62円を使用した。

トウモロコシ・コーンスターチ

世界

【需給動向：トウモロコシ】

世界の生産量は上方修正、引き続き過去最大の生産見込み

米国農務省世界農業観測ボード（USDA/WAOB）および米国農務省海外農業局（USDA/FAS）は、2024年1月12日、2023/24年度の世界のトウモロコシ需給予測値を更新した（表）。

これによると、世界の生産量は12億3573万トン（前年度比6.9%増）と前月から1366万トン上方修正された。今年度は米国や中国の増産により過去最大の生産量が見込まれている。このうち、最大の生産国である米国は、単収の上方修正により前月から272万トン上方修正された。現地報道によると、今回の上方修正は事前の市場予測を上回っているとの声が多く、米国内のトウモロコシ相場に一定の影響を及ぼすとされている。また、これに次ぐ中国も、豊作により前月から1184万トン上方修正された。

これら上方修正は、高温と乾燥懸念により前月から200万トン下方修正されたブラジルの減少分を十分に補っている。今回、上方修正が行われた中国の生産量については、中国農業農村省が同日に公表したトウモロコシ生産量（予測）と一致している。

輸入量は、世界全体で1億9076万トン（同10.8%増）と前月から77万トン下方修正された。このうち、EUは前月から100万トン下方修正された。

消費量は、世界全体で12億1107万トン（同3.9%増）と前月から412万トン上方修正された。このうち、米国はエタノールや飼料向け需要の伸びが見込まれることで前月から191万トン上方修正された。

輸出量は、世界全体で2億89万トン（同11.1%増）と前月から57万トン下方修正された。このうち、ブラジルは生産量の減少を受けて前月から100万トン下方修正された。

この結果、期末在庫は3億2522万トン（同8.2%増）と前月から1000万トン上方修正され、前年度からかなりの程度の増加が見込まれている。

表 主要国のトウモロコシの需給見通し（2024年1月12日米国農務省公表）

（単位：百万トン）

区 分		2021/22 年度	2022/23 年度 (推計値)	2023/24年度		
				(12月予測)	(1月予測)	前年度比 (増減率)
米国	期首在庫	31.36	34.98	34.58	34.55	▲ 1.2%
	生産量	381.47	346.74	386.97	389.69	12.4%
	輸入量	0.62	0.98	0.64	0.64	▲ 34.7%
	消費量	315.67	305.95	314.72	316.63	3.5%
	輸出量	62.80	42.20	53.34	53.34	26.4%
	期末在庫	34.98	34.55	54.12	54.91	58.9%
アルゼンチン	期首在庫	1.18	1.80	1.11	1.11	▲ 38.3%
	生産量	49.50	34.00	55.00	55.00	61.8%
	輸入量	0.01	0.02	0.01	0.02	0.0%
	消費量	14.20	11.70	14.10	14.10	20.5%
	輸出量	34.69	23.00	41.00	41.00	78.3%
	期末在庫	1.80	1.11	1.01	1.03	▲ 7.2%
ブラジル	期首在庫	4.15	3.97	10.27	10.27	2.6倍
	生産量	116.00	137.00	129.00	127.00	▲ 7.3%
	輸入量	2.60	1.30	1.20	1.20	▲ 7.7%
	消費量	70.50	75.00	77.50	77.50	3.3%
	輸出量	48.28	57.00	55.00	54.00	▲ 5.3%
	期末在庫	3.97	10.27	7.97	6.97	▲ 32.1%
ウクライナ	期首在庫	0.83	7.80	2.80	2.80	▲ 64.1%
	生産量	42.13	27.00	30.50	30.50	13.0%
	輸入量	0.02	0.02	0.02	0.02	0.0%
	消費量	8.20	4.90	5.50	5.50	12.2%
	輸出量	26.98	27.12	21.00	21.00	▲ 22.6%
	期末在庫	7.80	2.80	6.82	6.82	2.4倍
EU	期首在庫	7.83	11.39	7.23	7.23	▲ 36.5%
	生産量	71.55	52.40	60.10	60.10	14.7%
	輸入量	19.74	23.15	24.50	23.50	1.5%
	消費量	81.70	75.50	80.20	79.20	4.9%
	輸出量	6.03	4.21	4.20	4.20	▲ 0.2%
	期末在庫	11.39	7.23	7.43	7.43	2.8%
中国	期首在庫	205.70	209.14	206.04	206.04	▲ 1.5%
	生産量	272.55	277.20	277.00	288.84	4.2%
	輸入量	21.88	18.71	23.00	23.00	22.9%
	消費量	291.00	299.00	304.00	306.00	2.3%
	輸出量	0.00	0.01	0.02	0.02	2.0倍
	期末在庫	209.14	206.04	202.02	211.86	2.8%
世界計	期首在庫	292.94	310.52	300.10	300.56	▲ 3.2%
	生産量	1215.90	1155.63	1222.07	1235.73	6.9%
	輸入量	184.45	172.21	191.53	190.76	10.8%
	消費量	1198.33	1165.59	1206.95	1211.07	3.9%
	輸出量	206.60	180.81	201.46	200.89	11.1%
	期末在庫	310.52	300.56	315.22	325.22	8.2%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注：各国の穀物年度 世界、米国：9月～翌8月／ウクライナ、EU、中国：10月～翌9月／アルゼンチン、ブラジル：3月～翌2月。

米 国

【需給、価格動向：トウモロコシ】

米国の生産量、輸出量は大幅増も、生産者平均価格は下落の見込み

USDA/WAOBは同日、2023/24年度（9月～翌8月）の米国のトウモロコシ需給見通しを更新した（表）。

生産量は、153億4200万ブッシェル（3億8970万トン^{（注）}、前年度比12.4%増）と前月から上方修正された。乾燥気候から当初は一部地域で単収の落ち込みが懸念されたものの、天候の好転による単収の増加などから過去最大の生産量が見込まれている。

米国内消費量は、エタノールや飼料向け需要の伸びが見込まれることで124億6500万ブッシェル（3億1662万トン、同3.5%増）と前月から上方修正された。

輸出量は、21億ブッシェル（5334万トン、同

26.4%増）と前月から据え置かれ、引き続き大幅な増加が見込まれている。

期末在庫は、生産量の増加を受けて21億6200万ブッシェル（5492万トン、同59.0%増）と前月から上方修正され、引き続き大幅な増加が見込まれている。

また、期末在庫率（総消費量に対する期末在庫量）は、14.8%（同4.9ポイント増）と前月から0.1ポイント上昇し、前年度を上回る水準が見込まれている。

生産者平均販売価格は、1ブッシェル当たり4.80米ドル（686円。1キログラム当たり27.0円、同26.6%安）と大幅な下落が見込まれている。

（注）1ブッシェルを約25.401キログラム、1エーカーを約0.4047ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

表 米国のトウモロコシの需給見通し（2024年1月12日米国農務省公表）

区 分	—単位—	2021/22 年度	2022/23 年度 (推計値)	2023/24年度			
				(12月予測)	(1月予測)	参考（換算値）	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	92.9	88.2	94.9	94.6	38.28 (百万ヘクタール)	7.3%
収穫面積	(百万エーカー)	85.0	78.7	87.1	86.5	35.01 (百万ヘクタール)	9.9%
単収	(ブッシェル/エーカー)	176.7	173.4	174.9	177.3	11.13 (トン/ヘクタール)	2.2%
期首在庫	(百万ブッシェル)	1,235	1,377	1,361	1,360	34.55 (百万トン)	▲1.2%
生産量	(百万ブッシェル)	15,018	13,651	15,234	15,342	389.70 (百万トン)	12.4%
輸入量	(百万ブッシェル)	24	39	25	25	0.64 (百万トン)	▲35.9%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,277	15,066	16,621	16,727	424.88 (百万トン)	11.0%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,427	12,045	12,390	12,465	316.62 (百万トン)	3.5%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,671	5,486	5,650	5,675	144.15 (百万トン)	3.4%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,757	6,559	6,740	6,790	172.47 (百万トン)	3.5%
うちエタノール向け	(百万ブッシェル)	5,320	5,176	5,325	5,375	136.53 (百万トン)	3.8%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,472	1,661	2,100	2,100	53.34 (百万トン)	26.4%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,900	13,706	14,490	14,565	369.97 (百万トン)	6.3%
期末在庫	(百万ブッシェル)	1,377	1,360	2,131	2,162	54.92 (百万トン)	59.0%
期末在庫率	(%)	9.2	9.9	14.7	14.8		4.9ポイント増
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	6.00	6.54	4.85	4.80	27.0 (円/kg)	▲26.6%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は各年9月～翌8月。

注2：1ブッシェルは約25.401キログラム、1エーカーは約0.4047ヘクタール。

注3：換算値は端数処理の関係で表1と一致しない場合がある。

【貿易動向：トウモロコシ】

輸出量は前年同月を大幅に上回り、輸出価格は10カ月ぶりに上昇

2023年10月の米国のトウモロコシ輸出量は、282万4670トン（前年同月比28.6%増、前月比11.0%減）と前年同月を大幅に上回ったものの、前月からかなり大きく減少した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FAS価格^{（注）}）は、1トン当たり251.8米ドル（3万5965円、同21.9%安、同3.3%高）と10カ月ぶりに上昇した。

（注）FAS（Free alongside ship）価格：貨物が輸出国の埠頭または船に置かれた時点までの費用を含めた価格。

表 米国のトウモロコシ輸出量（10月）

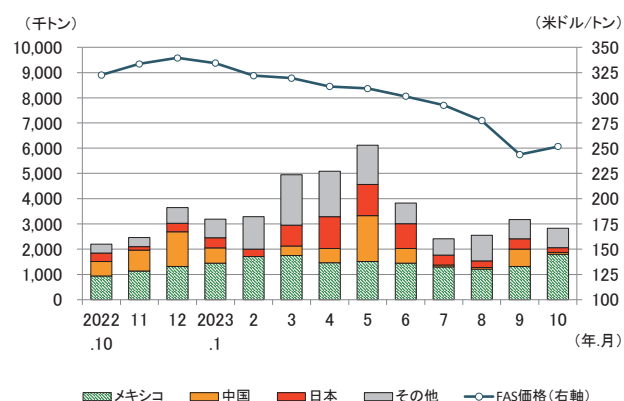
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	2,824,670	28.6%	▲11.0%
うち メキシコ	1,797,732	91.4%	37.7%
コロンビア	316,514	18.8倍	1.4%
カナダ	237,435	2.9倍	23.6%
日本	183,098	▲45.8%	▲55.7%
中国	78,046	▲86.3%	▲88.7%
台湾	48,811	67.8%	41.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国のトウモロコシの国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

【貿易動向：コーンスターチ】

輸出量は前月から大幅に増加し、輸出価格はほぼ横ばい

2023年10月の米国のコーンスターチ輸出量は、1万8133トン（前年同月比9.7%減、前月比30.9%増）と前年同月からかなりの程度下回ったものの、前月から大幅に増加した（表、図）。

同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり906.1米ドル（12万9418円、同6.4%高、同2.2%安）と3カ月ぶりに下落し、2カ月前の水準となった。

表 米国のコーンスターチ輸出量（10月）

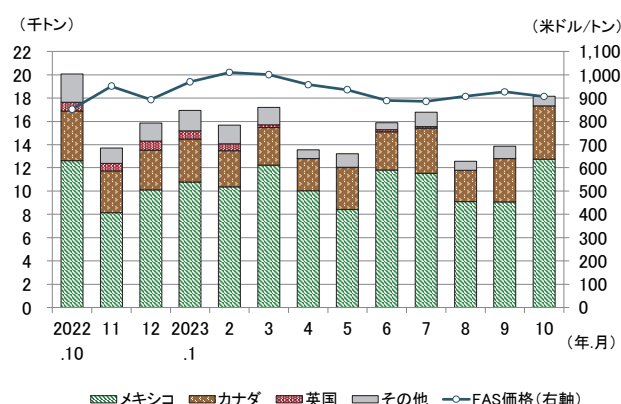
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	18,133	▲9.7%	30.9%
うち メキシコ	12,751	0.9%	40.7%
カナダ	4,583	8.1%	22.9%
中国	184	▲52.3%	11.5%
オランダ	85	▲59.3%	▲32.0%
ドミニカ共和国	77	▲43.4%	32.8%
日本	75	6.3倍	▲47.2%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国のコーンスターチの国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

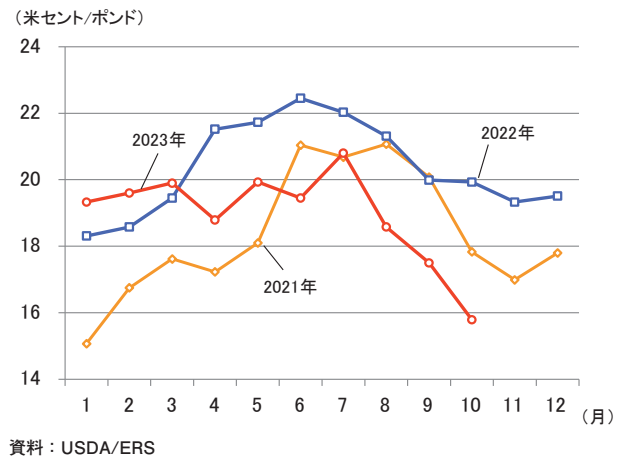
注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、23年10月の同国中西部市場におけるコーンスターチ価格は、1ポンド当たり15.79米セント^{（注）}（22.6円、前年同月比20.8%安、前月比9.8%安）と3カ月連続で下落し、前年同月を大幅に下回った（図）。

（注）1ポンドは約453.6グラム、1米セントは1米ドルの100分の1。

図 米国中西部市場におけるコーンスターチ価格の推移



タピオカでん粉

タイ

【生産動向】

23/24年度のキャッサバ生産量は減産見込み

タイ農業協同組合省農業経済局（OAE）の予測（2023年12月）によると、エルニーニョ現象により少雨が予測されていることもあり、2023/24年度（10月～翌9月）のキャッサバの収穫面積は、905万ライ（145万ヘクタール^{（注1）}、前年度比3.2%減）、単収は1ライ当たり3.09トン（1ヘクタール当たり19.31トン、同6.1%減）とそれぞれ減少が見込まれている。この結果、生産量も2794万トン（同9.1%減）と前年度をかなりの程度下回る水準が見込まれている（表）。

タイでは、23年9月に発足したセター政権により、19/20年度から実施してきた所得補償制度^{（注2）}を見直し、代わりに各品目への支援策が計画されている。キャッサバに関しては、23/24年度にキャッサバの保管費用の利子補てんなどを含む総額3.7億バーツ（15.6億円）の予算が承認されたが、まだ具体策は公表されていないため、今後の発表が注目されている。

（注1）1ライを約0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

（注2）キャッサバのほか、米、アブラヤシ、天然ゴム、飼料用トウモロコシの主要5品目の生産農家に対する所得補償策。農家の負債軽減のために導入された経緯がある。

表 タイのキャッサバの生産見通し

区 分	－単位－	2021/22 年度	2022/23 年度	2023/24年度	
				（12月予測）	前年度比 （増減率）
収穫面積	（万ライ）	992	935	905	▲3.2%
単収	（トン/ライ）	3.43	3.29	3.09	▲6.1%
参考（換算値）	（トン/ha）	21.46	20.56	19.31	－
生産量	（万トン）	3,407	3,073	2,794	▲9.1%

資料：OAE「農業経済2023年12月」

注1：年度は、10月～翌9月。

注2：1ライを約0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

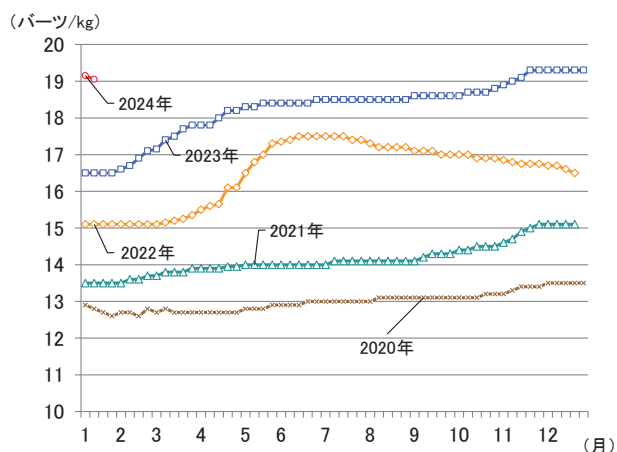
【価格動向】

国内価格は19バーツ台と高止まって推移

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2024年1月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり19.05バーツ（80.2円、前年同期比15.5%高）と前年同期を大幅に上回り、前年11月以降、この水準で推移している（図）。

タイ農業・農業協同組合銀行（BAAC）研究・イノベーション開発センターによると、エルニーニョ現象による少雨から、23/24年度も昨年に引き続きでん粉供給量の減少が見込まれるため、キャッサバおよび関連製品の価格は高値で推移すると予想している。

図 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA [Weekly Tapioca Starch Price]
注：当該週の原則火曜日の価格。

【貿易動向】

11月の輸出量は大幅に減少し、輸出価格は引き続き上昇

2023年11月のタピオカでん粉輸出量は、27万8323トン（前年同月比17.7%減、前月比21.8%減）と前年同月および前月から大幅に減少した（表、図）。

同月の輸出価格（FOB価格^{（注）}・バンコク）は、1トン当たり582.5米ドル（8万3198円、同19.6%高、同0.6%高）と前年同月を大幅に上回り、緩やかながらもさらに上昇基調にある。

（注）FOB（Free on Board）価格：貨物が輸出国の船上に置かれた時点までの費用を含めた価格。

表 タイのタピオカでん粉輸出量（11月）

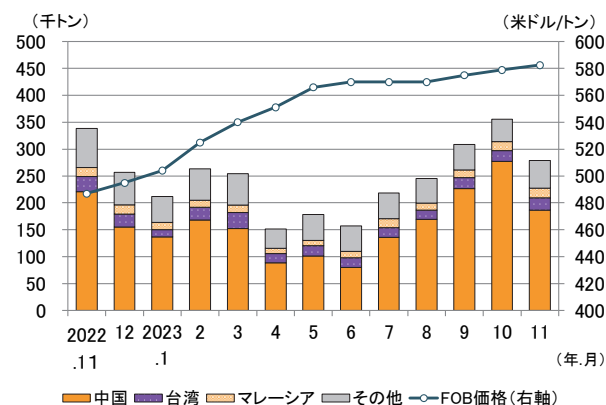
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	278,323	▲17.7%	▲21.8%
うち 中国	186,557	▲15.4%	▲32.8%
台湾	22,713	▲20.5%	16.1%
マレーシア	17,980	7.5%	8.0%
日本	9,106	7.1%	35.0%
フィリピン	7,536	▲54.6%	▲22.4%
シンガポール	5,531	▲25.2%	49.1%

資料：[Global Trade Atlas]

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 タイのタピオカでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：[Global Trade Atlas]、TTSA [Weekly Tapioca Starch Price]

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：価格は、バンコクのFOB価格。

E U

【貿易動向】

10月の輸出量は前年同月を大幅に下回る

2023年10月の化工でん粉の輸出量^(注)は、3万7130トン（前年同月比23.0%減、前月比8.3%増）と前年同月を大幅に下回り、前月からかなりの程度増加した（表、図）。

（注）EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUの化工でん粉輸出量（10月）

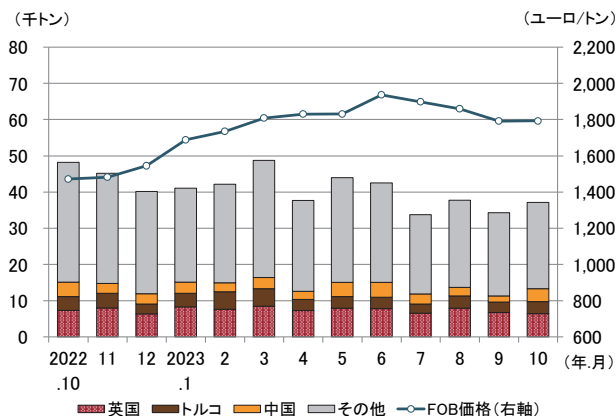
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	37,130	▲23.0%	8.3%
うち 英国	6,421	▲13.1%	▲4.4%
中国	3,537	▲12.5%	2.2倍
トルコ	3,351	▲9.7%	13.9%
韓国	2,614	72.0%	42.9%
日本	2,250	▲39.5%	1.0%
米国	2,208	▲51.7%	▲11.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 EUの化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

米 国

【貿易動向】

10月の輸出量は前年同月をわずかに上回る

2023年10月の化工でん粉の輸出量は、2万5474トン（前年同月比1.7%増、前月比7.0%増）と前年同月をわずかに上回り、前月からかなりの程度増加した（表、図）。

表 米国の化工でん粉輸出量（10月）

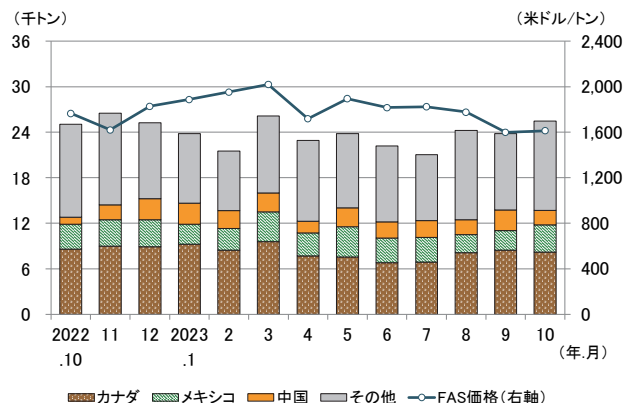
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	25,474	1.7%	7.0%
うち カナダ	8,223	▲4.2%	▲3.0%
メキシコ	3,553	7.1%	39.9%
アラブ首長国連邦	3,299	94.3倍	4.2倍
中国	1,921	2.1倍	▲29.3%
南アフリカ	1,177	79.1%	2.3倍
ドイツ	858	▲36.0%	36.2%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

中国

【貿易動向】

11月の輸出量は前月から大幅に増加

2023年11月の化工でん粉の輸出量は、1万6677トン（前年同月比7.0%増、前月比42.2%増）と前年同月からかなりの程度上回り、前月から大幅に増加した（表、図）。

表 中国の化工でん粉輸出量（11月）

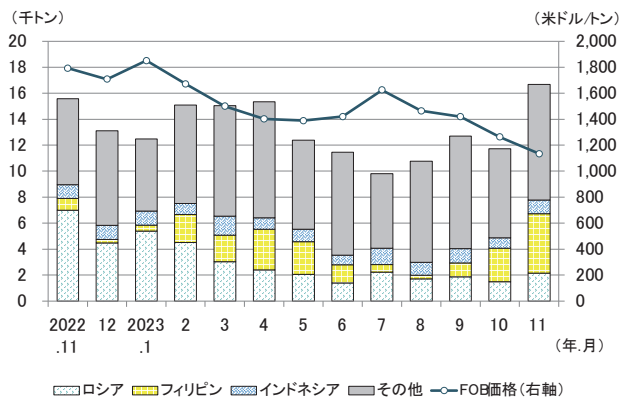
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	16,677	7.0%	42.2%
うち フィリピン	4,572	5.1倍	77.8%
ロシア	2,155	▲69.2%	44.8%
台湾	1,141	2.3倍	2.3倍
マレーシア	1,114	21.4%	44.9%
インドネシア	1,055	1.9%	31.7%
日本	780	▲11.9%	48.6%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 中国の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

豪州

【貿易動向】

10月の輸出量は前年同月を大幅に上回る

2023年10月の化工でん粉の輸出量は、2315トン（前年同月比43.8%増、前月比7.7%増）と前年同月を大幅に上回り、前月からかなりの程度増加した（表、図）。

表 豪州の化工でん粉輸出量（10月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	2,315	43.8%	7.7%
うち 米国	1,871	3.6倍	14.9%
日本	402	▲57.7%	2.0%
ニュージーランド	24	▲81.0%	▲67.6%
タイ	18	-	-

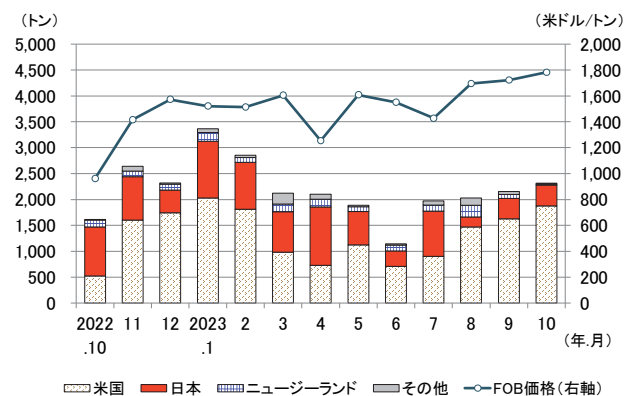
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位4カ国・地域を表示。

注3：「-」は、事実不明なもの。

図 豪州の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

「砂糖類・でん粉情報」（2024年1月号）の掲載内容に誤りがありました。

○海外情報「世界のでん粉需給動向（2022年）」

74ページのコラム2-表1および表2の単位を（千トン）から（トン）に訂正いたします。